

平成 29 年度事業報告

平成 29 年度事業として「スキルアップ講座」を昨年度同様 2 回開催しました。併せて、「全国保健所管理栄養士会メーリングリストの運用」、「全国保健所管理栄養士会ホームページの作成」などの事業にも積極的に取り組むとともに資料や情報提供を行いました。

また、会として、一般財団法人日本公衆衛生協会から「平成 29 年度地域保健総合推進事業」の指定を受けた研究会事業（2 年計画）「地域包括ケアシステム構築における行政管理栄養士等の役割に関する研究」においては、最終年度であることから、市町村の実態をさらに深め、都道府県・保健所における役割などの検討を行いました。また、市町村を中心にモデル的な事例を収集し、都道府県・保健所における市町村支援の参考となる報告書を取りまとめ、都道府県等の関係者へ配付するなどの啓発に努めました。

さらに、健康増進法に基づく給食施設指導においては、各自治体や管理栄養士での判断基準に差が生じている現状から、自治体での判断基準に関する実態調査を行ったほか、自治体での人材育成に関する実態調査を行い、スキルアップ講座やホームページで公表しました。

その他、全国保健所長会など公衆衛生関係団体の代表で構成する「公衆衛生情報編集委員会」へ年 6 回出席し、公衆衛生分野における行政管理栄養士活動の普及啓発を行ったほか、日本公衆衛生学会「公衆衛生分野における行政管理栄養士のあり方委員会」の構成員として、ワーキンググループ等で行政管理栄養士のあり方に関する検討を行った。

今後も引き続き、会員の情報共有のためのツール及びデータベースとしての機能を生かし横断的なネットワークの形成並びに意見交換の場としての役割を担っていきたいと思っております。

平成 29 年度事業報告書

1. 総会 平成 29 年 7 月 22 日（土）修文大学において開催
2. 役員会 平成 29 年 7 月 23 日（日）修文大学、平成 30 年 2 月 11 日（土）東京国際フォーラムにおいて開催
3. 研修・調査研究事業等

（1）「全国保健所管理栄養士会スキルアップ講座」開催

ア 第 1 回

（ア）開催日：平成 29 年 7 月 22 日（土）

（イ）会 場：修文大学 8306 教室（愛知県一宮市日光町 6）

（ウ）内 容： a 基調講演「事業所における給食経営管理の現状と地域高齢者等の配食事業の栄養管理に関するガイドラインについて」

講 師 日本女子大学家政学部食物学科

教 授 松月 弘恵 氏

b 情報提供「特定給食施設（給食施設）に関する調査結果について」

情報提供者 岡山県備北保健所 副参事 焰硝岩政樹

c 事例発表「特定給食施設と連携した生活習慣病対策の取組について」

発表者 愛知県清須保健所 健康支援課長 山村 浩二 氏

d グループワーク

テーマ「特定給食施設指導から保健所栄養士の役割を考える」

コーディネーター 札幌保健医療大学 教授 千葉 昌樹 氏

（エ）参加者： 91 名

イ 第 2 回

（ア）開催日：平成 30 年 2 月 10 日（土）

（イ）会 場：東京家政学院大学

（ウ）内 容： a 講演 1 「厚生労働省における人材育成のあり方」

講師 厚生労働省健康局健康課栄養指導室

室 長 清野 富久江 氏

b 講演 2 「日本公衆衛生学会 公衆衛生分野における行政管理栄養士のあり方委員会の取り組み」

講師 大阪市立大学大学院

教 授 由田 克士 氏

c 情報提供「自治体における人材育成実態調査結果について」

情報提供者 岡山県備北保健所 副参事 焰硝岩政樹

d 事例発表「自治体での人材育成」

事例1「都道府県での取組」

発表者 群馬県健康福祉部保健予防課健康増進主監 阿部 絹子氏

事例2「保健所設置市での取組」

発表者 川崎市健康福祉局総務部庶務課

労務・人材育成担当課長 豊田 美由紀氏

d グループワーク

テーマ「施策を動かす行政栄養士になるために

～人材育成のあり方を考える～

コーディネーター 札幌保健医療大学

教授 千葉 昌樹 氏

助言者 厚生労働省健康局健康課栄養指導室

室長 清野 富久江 氏

大阪市立大学大学院

教授 由田 克士 氏

(エ) 参加者：116名

(2) 「第76回日本公衆衛生学会自由集会」開催

(ア) 日時：平成29年11月1日(木) 18:00～19:30

(イ) 場所：鹿児島県文化センター第4会議室(鹿児島県)

(ウ) 内容：テーマ「危機管理時の栄養及び食生活の支援について

～熊本地震における行政と職能団体との連携を考える～

パネラー 被災地受援側の立場から 熊本県御船保健所 参事 大倉香澄 氏

派遣支援側の立場から 大阪府守口保健所 課長 中村清美 氏

JDA-DATの立場から 鹿児島県栄養士会(鹿児島県伊集院保健所)

山下雅世 氏

指定発言 「DHEATについて」 兵庫県健康増進課 班長 諸岡歩 氏

コーディネーター

札幌保健医療大学 教授 千葉 昌樹 氏

(エ) 参加者：29名

(3) 地域保健総合推進事業の実施

「地域包括ケアシステム構築における行政管理栄養士等の役割」研究班会議の開催

平成29年7月18日、9月12日、11月1日、12月26日、平成30年2月8日

計5回実施

「保健所管理栄養士政策能力向上シンポジウム」実施

(ア) 開催日：平成30年2月9日(金)

(イ) 会場：アジュール竹芝

(ウ) 内容：

1 開 会

主催者挨拶 日本公衆衛生協会

理事長 篠崎英夫氏

来賓挨拶 厚生労働省健康局健康課

課長 正林督章氏

2 基調講演

「地域包括ケアシステムの推進における行政管理栄養士に期待すること」

厚生労働省保険局医療課 課長補佐 塩澤 信良氏

3 情報提供「地域包括ケアシステムの推進における行政管理栄養士の関与に関する 実態調査市町村結果について」

報告者 新潟県南魚沼地域振興局健康福祉環境課 主査 磯部澄枝氏

4 シンポジウム

座長 愛知県一宮保健所

所長 澁谷 いづみ氏

助言者 厚生労働省保険局医療課

課長補佐 塩澤 信良氏

(1) 地域包括ケアシステム推進における行政管理栄養士等の活動報告

① 「食による高齢者の元気と絆づくり支援事業の取組」

報告者 群馬県中之条町保健環境課 補佐 齋藤 視永子氏

② 「『食』でつくる地域のつながり～高齢者の健康を守る行政管理栄養士の役割～」

報告者 岡山県備前保健所東備支所 主任 浅田 芳光氏

③ 「低栄養防止及び重症化予防のための成果が見える訪問栄養相談事業の取組」

報告者 神奈川県大和市健康福祉部健康づくり推進課

係長 田中和美氏

(2) 全体討議

(エ) 参加者：168名

4. 調査研究

(1) 特定給食施設（給食施設）に関する調査

期 間 平成29年5～7月

対 象 都道府県及び保健所設置市

方 法 都道府県栄養主管課へメールで依頼した。また、保健所設置市については、都道府県栄養主管課を通じて依頼した。

協 力 90自治体（42都道府県、48保健所設置市）

(2) 行政栄養士の人材育成に関する調査

期 間 平成29年11月～平成30年1月

対 象 都道府県及び保健所設置市・特別区

方 法 都道府県及び保健所設置市、特別区へ文書で依頼し、メールで回答を得た。

協 力 100自治体（40都道府県、52保健所設置市、8特別区）

5. 広報活動

ア 全国保健所管理栄養士会メーリングリストの管理・運営

イ ホームページの管理・運営

実績数については、別紙

6. 「公衆衛生情報編集委員会」への参画（東京都）

7. 日本公衆衛生学会「公衆衛生分野における行政管理栄養士のあり方委員会」への参画

(1) グッドプラクティスの見える化のためのヒアリング

日時 平成29年9月2日（土）13:00～17:00

場所 TKP ガーデンシティ-PREMIUM 大阪駅前

内容 自治体のヒアリング（岡山県、福井県、京都府）

(2) 公衆衛生分野における行政管理栄養士のあり方委員会ワーキンググループ

日時 平成29年9月10日（日）10:30～13:00

場所 女子栄養大学駒込キャンパス

内容 行政管理栄養士の業務整理、見える化のためのヒアリング結果等